第２１０回京都市大規模小売店舗立地審議会　議事録

日　時：令和８年１１月５日（木）　午前９時３０分～午前１１時２０分
場　所：京都市役所分庁舎４階　第１会議室
出席者：大庭会長、田中皓介副会長、田中晃代委員、遠島委員、和田委員

議題１　諮問及び届出者説明

令和８年６月届出案件 ドラッグコスモス勧修寺店【新設】

（質疑応答）

●大庭会長　店舗に隣接する道路が通学路だが、児童は道路の店舗側を歩く状況か、それとも店舗から見て反対側を歩く状況か。

また、従業員用駐車場が 10 台とのことだが、この店舗で常時勤務する従業員は何名程度を想定しているか。

●届出者　通学路については、小野小学校の教頭先生とお話しており、厳密な通行指定はないとのことだが、観察結果では登校時は店舗側、下校時は道路の東寄りを通行している。（もちろん子どもなので、ふざけながら行ったり来たりという状況である。）

次に従業員数について、最も多い朝の時間帯で 10 数名程度、その他の時間帯は 10 名未満を想定している。

●大庭会長　従業員は車通勤が中心となるのか。

●届出者　近隣居住者を中心に採用する予定であり、徒歩や自転車での通勤も想定され、全員が車通勤というわけではない。

●田中晃代委員　小学生の通学時間帯（8 時前後）と重なる時間帯に、廃棄物収集や商品搬入などは行われるか。

●届出者　このエリアでの通学時間帯は 8 時過ぎ～8 時 15 分頃と確認しており、地元の自治連会長からの強い要望もあって、荷さばき等はその時間帯を避けるオペレーションを組む計画である。

●田中晃代委員　駐車場の台数を多く確保しているが、本店舗の想定商圏はどの程度か。

●届出者　商圏については、半径 1㎞ 圏内に既存ドラッグストアが 1 店舗しかなく、東側の外環状線から随心院、山科署のあるエリアまで全くのドラッグストア空白地帯である。1ｋｍを超えて山科区役所あたりまで行くとドラッグストアがポツポツとある状況である。

●田中晃代委員　そうなると徒歩や自転車での来店を多く見込まれているか。

●届出者　この店舗だけを目的とされるなら、徒歩や自転車になると思うが、普通買い物は他の店も寄りながらになると思うので、この店舗では近隣にスーパーが少ないことを考えると、自動車で立ち寄っての来店も一定数あると考えている。

●田中皓介委員　前面道路の通行自由度が高く、歩行者・自転車の動線が入り乱れる懸念があ

るが、敷地内での動線案内などは考えているか。

●届出者　現時点では明確な動線指定は設けていないが、まずは駐車場出入口を明確に示すことからかと考えている。その後は、開店後の状況を見て対処療法的に対応する流れかと考えている。

●田中皓介委員　承知した。見通しもかなり良さそうかと思うので、開店後何かあれば対策していただければと思う。

●大庭会長　敷地境界のフェンスについて、南側以外は仕切りが設置されるのか。

●届出者　南側を除き 1m のメッシュフェンスを設置し､荷さばき施設付近には騒音対策を兼ねて約 2.4m の目隠しフェンスを設ける。

●大庭会長　承知した。敷地東側が通学路であるため、児童が駐車場内を乱横断する心配があったが、それならば問題ない。

また、敷地北側に配置されている緑地は人が滞在する空間か。

●届出者　緑地については人が滞在する目的ではなく、敷地境界と建物の間を埋める緩衝緑地としての位置付けである。

●和田委員　駐車台数は必要駐車台数に対して余裕を持った設定になっているのに対し、駐輪台数は附置義務台数（60 台）と同数になっている背景は何か。

●届出者　駐輪台数は既存優良店舗の実績やレジデータ補正から導いた最大需要が 13～15 台程度であり、60 台の確保で十分余裕があると判断している。

●和田委員　営業時間外の駐車場の進入防止措置があれば伺いたい。

また駐車場出入口が入口専用・出口専用となっているが、そうしたサインがあったとしても逆走する車が出てくるのではと考えている。出入口の逆走防止対策について伺いたい。

●届出者　夜間閉鎖については、閉店後にプラスチックチェーンを張って進入を防ぐ。出入口の逆走対策としては、警察からの指示により入口専用・出口専用となったのだが、オープン時に交通整理員を配置して正しい利用ルートの周知・習慣づけを図り、必要に応じて追加対策を講じる。

●遠島委員　住民説明会において、店舗南側の向かいの事業者から右折入庫に関して懸念意見が出ていたが、どのように折り合いがついたのか。

また皆さまからご指摘のあるとおり、付近が通学路に指定されているため、児童への安全対策について既に検討されていると思うが、引き続き重々ご配慮いただきたい。

●届出者　前面道路は交通量が少ない割に幅員が広いので、現状で既に地元の方が路上駐車をされており、事業者は大変迷惑されている状況であった。

なお事業者には、説明会でこちらの連絡先をお渡ししており、オープン時には交通整理員を配置して事業活動に支障がないよう配慮する。

●田中晃代委員　ラック式駐輪場と平置き駐輪場の配置、および車椅子利用者用駐車場の位置関係について、車椅子利用者が店舗入口まで駐輪場を回り込む（車路上を通る）

動線になっている。バリアフリーの観点から車椅子利用者用駐車場の位置について店舗入口近くへの配置を検討しなかったのか。

●届出者　車椅子で来られるお客様の数と自転車で来られるお客様の数を比較して、お客様サービスという観点からこの配置が広く採用されていると考えるが、既存のコスモス店舗では車椅子利用に支障が生じたという声は確認していない。今後そうした声があれば適切に対応したい。

●田中晃代委員　バリアフリーは量（人数）の問題ではなく質の問題であり、ドラッグストアは障害者の方の利用も想定されるため、先駆的に配慮が必要でないかと考える。

●大庭会長　駐車場内の車両動線について、右回り・左回り等をペイントで示されないのか。また、自動二輪車の駐車場所について確認したい。

●届出者　場内は相互通行だが、既存店の状況から、基本的には真っ直ぐ入って出入口に近づく方向で車が動くという状態になるため、自然と時計回りの動きが習慣付くことになると考えている。

自動二輪については、原付は駐輪場、スクーターや単車は一般駐車マスを利用いただく計画である。

●大庭会長　承知した。きちんとその流れ（習慣付け）となるよう、適宜必要な対策を講じていただきたい。

※追加資料請求はなし

議題２　諮問及び届出者説明

令和８年６月届出案件 ドラッグコスモス横大路店【新設】

（質疑応答）

●田中晃代委員　近接する桂川の浸水ハザードマップは確認されたか。浸水深はどれぐらいか。

自治会・町内会と災害時の協力体制（備蓄倉庫や避難所機能等）を持つことが重要だと考えており、実際説明会でも自治会からそうした声があがっているため、店長裁量でなく、社として必須で念入りに考えていただきたい。

また光害対策について、閉店時刻（22 時）と同時に屋外看板のネオンや明かりは消灯されるのか。

●届出者　浸水深の具体的な数値は即答できないが、災害時の対応については、委員のおっしゃる通りである。ただコスモス自体は、会社として被災経験（熊本地震や岡山豪雨）を踏まえた発災時対応の仕組みがある。店長次第と申し上げたのは、棚から落ちた売れない商品をどうするか等は店長次第になるというもの。

光害について、今後営業時間が決まるのだが、おそらく 22 時閉店までには至らず、京都市内のコスモス店舗と同様の閉店時刻（21 時まで）になるかと思う。

●田中晃代委員　店舗看板はどこに設置され、どう明かりが照射されるのか。

●届出者　店舗建物の壁面に看板が出て、内向きの照明となる。

駐車場についても照明柱が立つが、それも内向きとし、照度分布を計算して、光害が及ばないような照明の向きと強さにする予定である。

●田中晃代委員　説明会で住民が気にされていた近隣田畑への光害については、どう考えるか。

●届出者　実際畑の作物が植わっているのは店舗の東側（配置図で言うと右下）のみであり、ここは店舗バックヤード裏となるため光害的には大丈夫だろうと考える。

なお、店舗の南西側は休耕地となっており、おそらく将来的には耕作はされずに何か施設か事業所ができるのかと想像される。

●和田委員　府道側から入った自転車が駐輪場（店舗北東側）へ向かう動線について、配置図から、自転車は歩行者通路（横断歩道）を通り、その先のスロープに入って駐輪場へ向かう動線を想定されているのかと思ったが、これは自転車がかなり遠回りに迂回することになり、面倒なので車路を突っ切って最短距離で行かれる方が多いのではと思う。

これに関連して、来客車両と自転車との交錯に関わると思うので、中央の駐車マス（18～30 番）の駐車向きについて伺いたい。

●届出者　中央の駐車マスは車止めを設けないため両方向から駐車可能である。場内は相互通行だが、車路が 6mあり見通しが良いため、現時点では店舗として強いルール付けをするところまでは考えていない。

歩行者通路（横断歩道）には「自転車降車看板」を設置して押し歩きを促すが、実態としては車路を通行するケースが想定されるため、危険な斜め横断などが見られる場合は対策を講じる。

●和田委員　特に夜間については、来客車両と自転車との交錯が生じる危険性が高まるかと思うので、開店後の状況を踏まえて必要な対策をご検討いただきたい。

●田中皓介委員　府道側出口の右折出庫禁止看板について、例えば府道側から左折で入庫したドライバーがその看板を見た時に、市道側出入口が店舗の奥まった位置にあるため、「どうやって出るの？」となると思う。

府道側出口の右折出庫禁止看板には、「右折禁止」というだけでなく、「市道側出入口への案内」もあった方がよい考えるため、ご検討いただきたい。

また、近隣住民も指摘されている、京都競馬場の開催日における目的外駐車（無料駐車場への放置・乗り合わせ）について、競馬開催日には競馬場から 2㎞程離れた 500 円～1,000 円のパーキングが一杯になり、そこから競馬場まで歩く人をよく見る。

そんな中で競馬場から 2㎞程の当該地に無料の駐車場ができると、乗り合わせだけでなく、普通に停めて歩いて競馬場に向かう人もいると思う。競馬場自体には非常に大きな駐車場があるのだが、出庫に 2 時間かかることもあるようなので、歩いた方が早いと考えられると思う。

開店後の状況を注視して、看板等での注意喚起や従業員の見回り等、対策を検討していただきたい。

●届出者　府道側出口の右折出庫禁止看板については、「右折出庫禁止」というだけでなく、「市道側出入口への案内」も検討する。ありがとうございます。

競馬場利用者による目的外駐車については、本来の買物客の利用が阻害される事態が生じた場合、ゲート設置や有料化（最大料金なしの設定）などの対策を検討する。

●大庭会長　競馬場の開催日等特異日の対応については、今後ご経験を積まれる中で対策を講じていただきたいと考えている。

周辺見取り図に、敷地近隣の「こども園・児童館から 50m 範囲」の円が記載されており、出店計画地に若干被るように見受けられるが、影響はないのか。

また近隣に中学校や高校もあるようだが、児童や生徒の通学路との兼ね合いではどういう状況か。

●届出者　50m 範囲の表示は騒音規制基準（基準値が 5dB 厳しくなる）の関係で示したものである。

児童・生徒の通学動線は府道を超えた店舗反対側の歩道を通行しており、店舗の出入口側を子どもたちが通学する状況は確認されていない。

●大庭会長　ハザードマップ上、建物自体が浸水するリスクもあると思うが、大雨・洪水時の浸水対策、および災害時の避難マニュアルや顧客の安全確保ルールはどうなっているか。

●届出者　店舗床面は駐車場の地盤から約 80cm 高く設計しており、一定の浸水には耐えられる構造である。店舗個別の避難誘導マニュアルは未策定だが、警報発令時には店長判断で早期の避難誘導等の初期行動をとることになる。

●大庭会長　昨今、想定外の水害が至る所で起きているため、店舗を含む地域として、どういった対応をしていくかご検討いただきたいと考える。近隣には中学校や高校といった比較的高い建物もあると思うので、そうした協力関係も大事になると考える。

※追加資料請求はなし

議題３　報告事項

（報告内容）

- 市意見通知（洛西ニュータウン・ショッピングセンター）
- 今後の審議スケジュールについて

議題４　その他

次回の審議会については、現時点で特に非公開とすべき部分がないため、公開とする。

（以上）